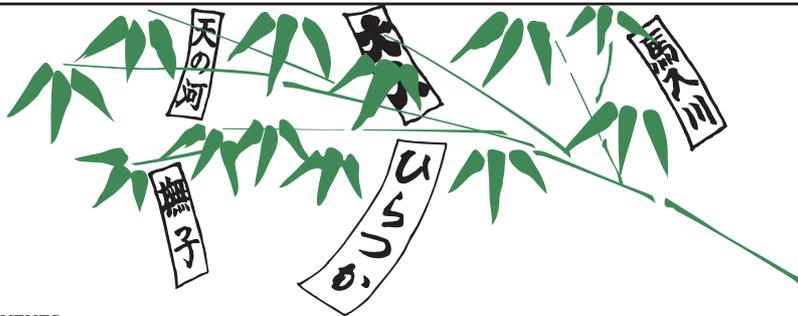




2010~2011年度 国際ロータリーテーマ  
BUILDING COMMUNITIES BRIDGING CONTINENTS  
地域を育み、大陸をつなぐ



# HIRATSUKA R.C. WEEKLY

- 会長 桐本美智子 ●副会長 小飯塚立雄 ●幹事 柏手 茂 ●会報委員長 工藤光和 (2010~2011年度) E-mail:hiraturc@ma.scn-net.ne.jp
- 例会日 毎週木曜日 12:30~13:30 ●会場 グランドホテル神奈中 平塚2F ●事務局 平塚市松風町2-10 平塚商工会議所内
- 四つのテスト 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

第2786回 2011年4月28日 グランドホテル神奈中 週報第2786号

## 本日の卓話者ご紹介

明治安田生命保険相互会社 平塚支社  
支社長 國岡 久資 様



## 入会記念卓話

明治安田生命保険相互会社 平塚支社  
支社長 國岡 久資

2010年9月30日より桐本会長と福澤会員のご紹介で平塚ロータリークラブに入会させていただきました國岡久資と申します。

本日は入会記念卓話の機会をいただきありがとうございます。入会させていただき、はや、7ヶ月が過ぎましたが、まだまだ、何も貢献できていませんが、ご指名により25分ほどお時間を頂き、簡単にプチ自慢である私の自己紹介と震災による生命保険の支払い関係等をお話させていただければと存じます。

私は、昭和32年6月16日生まれ、53歳、双子座、血液型はO型、動物占いはクロ豹です。家族は妻一人、子供は24歳の長女21歳の次女の4人家族で、藤沢で社宅暮らしをしております。平塚は大学時代に兄が茅ヶ崎に住んでいたので7月の平塚の七夕祭りに遊びに来て屋台のお好み焼きに兄貴と二人で食あたりをした少しいやなイメージがありました。

さて私の出身地は四国の徳島市です。阿波踊りで有名な、徳島で3人兄弟の次男として生まれました。実家は徳島で当時多かった製材所でした。

國岡家はスポーツ一家でお袋は若い時徳島代表で国体に出場し、60近くまでママさんバレーをしていました。兄は徳島商業で春の選抜高校野球大会で甲子園に出場、妹はスポーツ万能で日本女子体育大学を卒業し都立高校の体育の先生になりました。

私は中学までは地元の公立の学校に行っていましたが、中学時代テレビで早慶戦をみていて慶応大学の萩田投手(土佐高校出身)が東京6大学野球で3連覇達成をしたのをみて慶応大学野球部にあこがれ、土佐高校に行けば甲子園も出場できるし慶応大学でも野球ができると思

い、高校は親元を離れ、高知県の土佐高校に越境入学して寮生活をして甲子園出場と慶応大学合格を目指しました。運良く高校3年の最後の夏の大会で南四国代表として甲子園に出場できましたし、大学もあこがれの慶応大学に入学できました。甲子園の話は後ほど詳しくお話させていただきます。

就職は昭和55年4月に現在の会社の前身・明治生命に入社しました。野球部でしたので、就職もあまり深く考えず、当時の監督が「明日明治生命の入社面接を受けて来い」と言われ「ハイ」と応えて3年生の冬就職が決まりあつという間に勤続31年がたちました。

ご承知のとおり、全国津々浦々に営業拠点を持つ生命保険会社は本当に辞令一枚で全国どこへでも赴任させられました。ちなみに私は八王子→浦和(5年)→横浜(3年)→松本(2年)→愛知刈谷(4年)→広島(2年)→福岡(1年)→東京(4年)→平塚と転々しました。全国のいろいろな場所へ旅行ではなく、そこで暮らせるというのは素晴らしいことで、なかなか経験できないことだと思っています。事実、赴任したそれぞれの場所にはたくさんの思い出があり、今も付き合っている友人たちがいっぱいいます。それが私の大切な財産だと思っています。私の人生観を形成した今の仕事にも大変役に立っている高校野球について話をさせていただきます。

先ほども話をしましたが、高校3年生の夏の大会で甲子園に出場することができました。高校野球では5回甲子園のチャンスがありますが、1回目のチャンスの1年生の夏の大会で投手として決勝までこまを進めましたが高知商業に3対0で負け、高校3年の最後の大会まで甲子園に出場できませんでした。当時は今のように「一県一校」ではなく高知の代表と徳島の代表が戦い優勝して初めて甲子園出場できるという厳しいもので、あわせて、その年の春の選抜大会では高知高校が原タツノリ率いる東海大相模を破って全国制覇している土佐高校は非常に前評判も悪く厳しい戦いでした。それでも甲子園に出場できたのは私達野球部同期6人が土佐高校入学時に監督に集められて、「お前らは3年計画で育てていく。3年生になったら必ず甲子園に出させてやる」と言われた一言にみんなが信じ込み、どんなに練習が厳しくても、どんな苦境の時も3年の夏の大会で「甲子園にいけるんだ」「甲子園に行くんだ」との想いが強かったから奇跡的な勝ち方で勝ち進み甲子園に出場することができたのだと思います。余談ですが、一回戦が高知商業9対7、3回戦が高知高校7対0、4回戦が宿毛高校6対0、南四国1回戦海南高校、コールド勝ち、決勝戦鳴門高校3対2(9回2アウトから逆転勝利)甲子園は3回戦敗退上尾高校に3対4。ちなみに私は9打数5安打でした。甲子園は優勝候補筆頭だったのですが、監督から優勝するんだ・優勝できるぞと言われもせず、参考書持参で甲子園

## <出席報告>

|     |       |     |     |     |     |     |         |     |        |        |       |            |
|-----|-------|-----|-----|-----|-----|-----|---------|-----|--------|--------|-------|------------|
| 本 日 | 4月28日 | 会員数 | 60名 | 対象者 | 55名 | 出席者 | 43(39)名 | 出席率 | 70.91% |        |       |            |
| 前々回 | 4月14日 | 会員数 | 60名 | 対象者 | 55名 | 出席者 | 50(45)名 | 出席率 | 81.82% | MUP 2名 | 計 47名 | 修正率 85.45% |

に行った記憶しかなく目標をみんながもてないまま負けた気がします。長々話しましたが、私の人生観は甲子園に行けた理由すなわち人より強い思い込み目標を持つことができたならば必ずその目標は達成できるし、どんなに優秀でも目標をしっかり持たないと成功はしないということを知り、私の信条になっています。くだらない話で申し訳ありませんでした。

最後に今回の震災についての対応等をお話させていただきます。ちなみに、平塚支社が担当しておりますお客さまも170名ほど震災の被害にあわれています。幸いにもなくなられた方はいらっしゃいませんでした。被災地では当社従業員3名が被災を受けなくなっています。神戸震災が8000名弱の方がなくなれば生命保険業界全体で約400億の死亡保険金をお支払いしており、当社でも40億の保険金が支払われていますが、今回の震災では生命保険業界全体で2000億以上の死亡保険金をお支払する見込であり、当社も200億から300億の死亡保険金を支払う見込みです。まだまだ安否確認・支払案内もできていませんので、今できるだけ早く安否確認とすみやかな保険金支払に全力で当たっています。通常色々な公的書類を提出いただくのですが、震災対応で簡略化し迅速な支払体制を整えています。本来、地震・津波等の災害の場合平均死亡率で保険料等を決めていますので保険金支払に影響がでる場合は普通死亡保険金を支払いますが災害死亡保険金は支払わない事になっております。今回の震災では生命保険各社とも災害死亡保険金をお支払しております。ただし、今懸念されている東海地震・関東での直下型地震が起き甚大な被害が起ってしまうと生保各社一律での支払いは厳しくなる可能性があります。今回の震災での安否確認等は営業職員も被災を受けていますが、ガソリン・車がないなか、営業職員が避難所生活をされている全てのお客さまとの連絡を足を使って確認しております。今後も現地支援はもちろんですが、本社支払体制の人員増強により速やかにお支払することに全力で取り組んでおります。今回の震災での生命保険の質問等ありましたら遠慮なくお知らせ下さい。お時間にも限りがございますので、以上とさせていただきますが、これから平塚ロータリークラブのメンバーとして微力ではありますが、全力で頑張りますので何卒、よろしくご指導ご鞭撻の程、よろしくお願い申し上げます。本日はご清聴ありがとうございました。以上

### <委員会報告>

- 親睦委員会副委員長 古屋忠信会員  
5/21(土)開催の『春の家族会』へお誘い合わせのうえ是非ご参加ください。
- 新世代委員会委員長 清水 裕会員  
4/30(土)の『巣箱づくり教室』へ多数のご参加有難うございます。当日はよろしくお願い致します。

### <会長報告>

花巻ロータリークラブ会長稲田典之様より、平塚RCからの義援金を花巻市に寄贈した報告を兼ねたお礼状を頂きました。次のとおりです。

前略

此の度の東日本大震災に際しましては色々ありがとうございます。

さて先般、貴クラブより頂戴いたしました百万円は役員会で検討した結果、沿岸被災者支援の為に使わせて頂くことと花巻市に寄贈いたしました。震災早々には直接的な支援活動に使わせてもらおうか検討もしましたが、交通事情の問題や現地のニーズも刻々と変わり、またそれぞれ職業人として支援活動をしていた関係で、このたびの結論に至りました。

ここ最近では、仮設住宅に入居する避難民がいる一方、新学期を迎え学校体育館の避難民が新たに内陸部に避難される方々も増えております。そうしたことからこの

義援金にはロータリアンでもある大石花巻市長も大変感謝しております。

当クラブといたしましては、今後も地区ロータリアンが丸となって長い期間になると思いますが、一層支援活動を展開して行く覚悟です。

改めて、この度のご好意に感謝申し上げますと共に、貴クラブの益々のご発展と会員各位のご多幸をお祈りし、御礼方々ご報告と致します。

平成23年4月21日

花巻ロータリークラブ会長 稲田典之  
平塚ロータリークラブ会長 桐本美智子 様

被災者受け入れ支援で義援金  
平塚RC、花巻RC通じ市に贈る  
花巻市の花巻ロータリークラブ(RC、稲田典之会長)は20日、東日本大震災の沿岸被災者受け入れなど支援活動に当たる市に対し、友好クラブの平塚RC(神奈川県、桐本美智子会長)から託された100万円を贈った。



大石市長に義援金を手渡しする花巻RCの稲田会長(右)

稲田会長ら4人が市役所を訪れ、大石満雄市長に義援金を手渡した。  
稲田会長は「今回の震災に対して平塚のクラブから有効活用してほしいと託された。友好クラブは両市の友好関係の上に成り立っているので、市に役立ててもらうことにした」と説明した。

これに対し、大石市長は「本当にありがたい支援。被災者の受け入れ対応が続くほか、これから地域の経済・雇用対策も重要になる」として感謝した。

両RCは、1984年の花巻、平塚両市の友好都市提携を受けて翌85年に友好クラブ盟約を締結し、相互訪問などで交流を深めている。

新聞記事より

### <幹事報告>

#### ◎厚木中ロータリークラブより、例会場名称変更のお知らせ

(変更前) ロワジュールホテル厚木  
(変更後) レンブラントホテル厚木

#### ◎国際ブチソロミスト平塚より『デュークエイセス

チャリティーディナーショー』開催のご案内  
平塚市福祉基金、平塚二葉会、第2ひのきの家などの寄付、小中高大学生の育成、社会奉仕活動への助成金、今回の震災への義援金資金獲得活動の一環として下記のとおりチャリティー事業を開催致します。ご支援・ご協力をお願い申し上げます。

日時：6/4(土) 開場 17:00

開会 17:30 閉会 20:30

会場：大磯プリンスホテル メインバンケットホール  
会費：15,000円

\*現在4名お申込みいただいております。

#### ◎6/2(木)例会は下期情報集會報告となっております。

各グループ幹事は集會の開催をお願い致します。  
今回のテーマは『ロータリーの基本である会員が増えるために必要なことは?』です。

### <メイクアップ>

10名 清水裕、片野、福澤、鶴井、吉柳、滝口、常盤、清水雅、嶋津、関口 会員各位

### <本日のスマイル>

16名

### <ゲスト>

1名  
ルキック・トリッティマー (モー) さん  
(米山記念奨学生)



### <卓話・行事予定>

5月19日(木) → 21日(土) 春の家族会

26日(木) 新平塚市長 落合克宏様

6月 2日(木) 下期情報集會報告

9日(木) 大山阿夫利神社 目黒宮司

16日(木) 元読売新聞海外特派員 高木規矩郎様

### <市内例会変更>

現在ございません。